



香川用水 土地改良区より

第 61 号

発行日 平成28年11月22日
 発行所 香川用水土地改良区
 香川県高松市
 番町2丁目4番27号
 TEL087(822)0155
 FAX087(823)8369
 発行人 事務局長 飯間 勝

新しい総代を迎え 第12回臨時総代会を開催

— 任期満了に伴う役員選挙では全員無投票当選 —

去る9月12日執行の総代選挙で当選された新総代による第12回臨時総代会が、9月29日午前10時から高松市福岡町のホテルパールガーデンにおいて盛会裏に開催されました。

総代会は組橋理事長の招集挨拶の後、来賓を代表して浜田香川県知事、黒島県議会議長、柳川水資源機構吉野川本部長がそれぞれ祝辞を述べられました。

続いて、議長に綾川町の野中邦夫総代を選出して議事に入り、平成27年度事業報告及び収支決算等について審議され、いずれも原案どおり承認されました。

また、当日は任期満了に伴う役員選挙が予定されていましたが、いずれの被選挙区とも立候補者の数が定数を超えなかったため、全員無投票で当選されました。(役員、総代の名簿は、5～6頁に記載しています。)



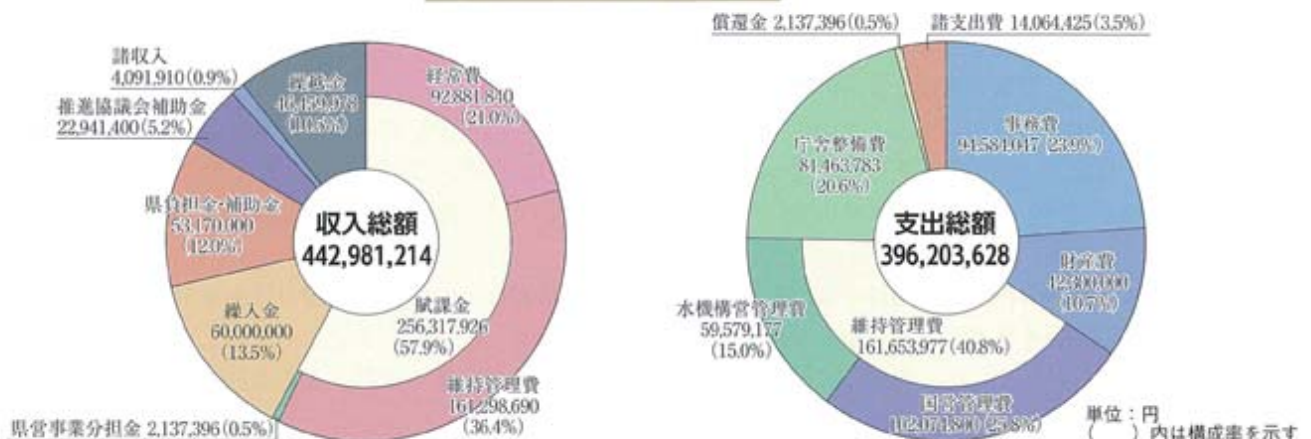
可決された議案

- 第1号議案 平成27年度事業報告及び財産目録の承認について
- 第2号議案 平成27年度収支決算の承認について
- 第3号議案 香川用水土地改良区規約の一部改正について
- 第4号議案 香川用水土地改良区決済金処理規程の一部改正について

平成27年度一般会計収支決算の概要

平成27年度一般会計収支決算は、収入総額442,981,214円に対し、支出総額396,203,628円となっています。収入面では、各種賦課金をほぼ全額納入いただく一方、支出面では所要経費の節減に努めた結果、46,777,586円を翌28年度に繰越すこととなりました。

一般会計収支決算



組橋理事長挨拶



第12回香川用土地改良区臨時総代会を開催しましたところ、公務ご多端の中、来賓として浜田香川県知事、県議会から黒島県議会議長様、山形香川用水二期農業水利事業建設所長様、柳川水資源機構吉野川本部長様、山田日本政策金融公庫高松支店農林水産事業統轄様をはじめ関係の皆様方をお迎えし、この臨時総代会に錦上華を添えていただきますことに心からお礼を申し上げる次第です。

また、本日ご出席を頂きました総代の皆様方におかれましては、今回の総代選挙において、見事ご当選をされましたことに、心からお慶びを申し上げます。そして、改選後初めての総代会にご出席を頂き、お礼を申し上げたいと存じます。今後、任期の4年間、香川用土地改良区の運営管理にご尽力を賜りますよう重ねてお願いを申し上げます。

先の参議院選挙では、9年ぶりに土地改良関係から「進藤かねひこ氏」を国会議員として国政に送り出すことができました。

とりわけ、香川県の得票率は中国四国管内の中でも飛び抜けて高い数字を得ることができ、近年の土地改良事業の推進にあたって、予算不足が常態化している状況に皆さんが危機感を感じていたことを逆バネにして、大変力強い皆様方のご支援を頂いたものと考えております。心から感謝を申し上げます。次第であります。

このところの情報では、早やその成果と言うか、今年度の第2次補正予算では、ため池や水利施設などの防災対策事業に対し、近年にない大型補正予算が農業農村整備事業に割り当てられるやに伺っています。

また、8月末の29年度予算の概算要求では、農林水産省全体で対前年度比114%増の要求のところ、農業農村整備事業予算につきましては、対前年度比120%と大幅に積極的な予算要求となっており、是非とも、来年度以降順調な事業推進が図られるよう予算の確保に向け、県や私どもが一丸となって国に対して予算要望を行っていくことが重要であると考えている次第です。

さて、香川用水の現況につきまして、数点ご報告を申し上げます。

水源状況につきましては、私たちの取水源である早明浦ダムが、7月からの少雨で貯水量が下がり、久しぶりに第2次取水制限が今年実施されましたが、台風16号の降雨により、現在100%に回復し、安堵している次第であります。

また、県内ため池の貯水状況は、今年一年、平年を上回って推移し、香川用水や県内水源などの農業用水は水稲や果樹などの農作物に影響を与えることなく、五穀豊稔の秋を迎えることができました。

この間、県内各地の皆様には、香川用水の配水管理について各所で惜しみないご支援とご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

次に、土地改良区運営の原資となります経常費賦課金9,200万円余は、7月初旬までに関係市町から全額納付を頂いており、これは偏に関係市町の香川用水に対するご理解の賜物と感謝している次第です。

次に、国営事業「香川用水二期地区」は、総事業費140億円、事業工期10年の予定で、水路施設などの老朽化対策と耐震化対策を平成26年度から国で着手し、27年度までに8億円で実施設計や東部幹線揚水機場の耐震化対策などの工事を実施して頂いているところです。

本年度は当初予算11億5千万円のところ、今年度完了となる国営土器川沿岸地区から2億5千万円の追加予算があり、合わせて14億円の予算で本格的な補修・更新対策が実施されているところですが、28年度末予定の進捗が16%と十分な事業進捗とは言い難いところでありました。

このような中、26日から始まった国会で審議されている第2次補正予算では、香川用水二期地区の事業進捗を大幅に伸ばすための大型補正予算も含まれているやに側聞しているところであり、国や県の関係者の皆様方に感謝を申し上げるとともに、事業推進に当たっては香川用土地改良区としても全面的にご協力をさせて頂きたいと存じます。

また、来年度予算の要求に向けては、本年度予算に対し2倍程度の22億円の当初予算を要求して頂いており、是非とも満額予算を獲得し、香川用水二期地区の事業工期10年を1年でも早く完了できるよう、当土地改良区としても、引き続き国に強く要望していく必要があると考えており、県や市町、また本日ご参集の皆様方のご支援とご協力をお願いする次第であります。

次は、香川用水記念会館の移転整備についてですが、今年6月に浜田県知事や黒島県議会議長など多数の関係者の皆様のご出席を得て起工式を盛大に行い、現在、順調に建築工事が行われており、来年の6月末までには、完成することとなっています。

(新)香川用水記念会館は、これまでも増して、「香川用水は、高知・徳島両県の水源地域の方々の温かいご理解とご協力の賜物により建設され、本県の農業振興はもとより各種産業の発展をもたらしている」という香川県民の感謝の気持ちを表す象徴的な建物として、また情報発信できる拠点として整備し、運営管理していくことが大切であると考えています。

最後に、第13期の総代の皆様方には、確定的ではないもののTPP交渉の大筋合意を受けた輸入農産物拡大等の影響が懸念されるなど、今後の農業・農村を取り巻く環境が大きな変革期を迎えている中、改良区運営や施設の長寿命化対策への取組みなど、香川用土地改良区の将来を見据えた運営管理がこれまでも増して重要となる4年間になるものと考えており、温かいご支援とご理解を頂き、皆様のご協力をお願いしたいと存じます。

本日の総代会には、報告事項として総代選挙の結果についてなど5件、議案として平成27年度事業報告及び財産目録についてなど4件を上程させて頂いております。

総代の皆様には、何卒、慎重なご審議を頂きますようお願いを申し上げ、開会にあたってのお礼やご挨拶に代えたいと思います。本日はありがとうございました。

●●●●● 浜田香川県知事祝辞 ●●●●●



第12回香川用土地改良区臨時総代会が盛大に開催されますことを、お慶び申し上げます。そして、新しく選出されました総代の皆様方におかれましては、誠におめでとうございます。今後のご活躍を期待しています。

組橋理事長をはじめ、香川用土地改良区の皆様方には、長年にわたり、香川用水の円滑な管理運営を通じまして、本県農業・農村の振興に多大の貢献をされており、ここに深く敬意と感謝の意を表します。

本年は、梅雨明けからの少雨により、8月9日から取水制限が実施され、3年ぶりとなる第3次取水制限まで懸念されておりましたが、幸いその後の降雨により取水制限が全面解除され、早明浦ダムの貯水率も回復しております。

この間、香川用土地改良区におかれましては、地元関係者と緊密な連携のもと、きめ細かな配水管理や調整を行い、農作物の被害を未然に防止するなど格別のご尽力をいただき、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

本年に限らず、渇水対策は本県の大きな課題であることから、県としましては、新たな香川づくりの指針である「新・せとうち田園都市創造計画」において、「安心につながる社会資本を整える」ことを重点施策の一つに位置付け、渇水に強い香川の実現に向けまして、水資源施設の整備や既存施設の効率的な活用を図ってまいりたいと考えております。

とりわけ、香川用水をはじめと致します基幹的な水利施設については、計画的な保全整備を進めているところであり、平成26年度に事業採択された国営かんがい排水事業「香川用水二期地区」による香川用水農業専用区間の長寿命化、また耐震化の整備が、昨年度から本格的に実施されています。

また、香川用土地改良区等と共同で進めている香川用水記念会館の移転整備については、6月に起工式が執り行われ、来年度早期の開館に向け、円滑な事業実施に努めているところです。

県としましては、今後とも、国、関係団体と密接に連携しながら、本県農業・農村の振興を図ってまいりたいと考えております。一昨日も私は農村振興局長に会って参りまして、この間の補正予算等についていろいろと要望して参りましたが、皆様方には、より一層のご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、香川用土地改良区の益々のご発展と、皆様方の一層のご健勝、ご多幸を祈念しまして、お祝いの言葉といたします。本日は誠にありがとうございます。

●●●●●●●● 黒島香川県議会議長祝辞 ●●●●●●●●



本日は、香川用水土地改良区臨時総代会の開催、誠におめでとうございます。

新たに選出されました総代の皆様、この度のご就任、誠におめでとうございます。皆様方のご活躍を心よりご期待申し上げます。組橋理事長様はじめ皆様方におかれましては、香川用水の的確な配水調整、施設の適正な維持管理、本県農業農村の振興などに多大なご尽力を頂いておりますことに心から敬意と感謝の意を表します。

さて、7月以降における降雨量の大幅な減少により、香川用水の水源である早明浦ダムの貯水率が大きく下がり、第3次取水制限も止むなしと思われる状態が続きましたが、このところの降雨により、26日には貯水率が100%まで回復し、私どもも胸をなでおろしているところです。近年、早明浦ダムにおいては、気候変動による異常少雨の増加もあって、貯水率の低下が起りがちな状況となっています。

このような中、危機的な渇水を回避できておりますのは、天の恵みのみならず、農業用水はもとより、水道用水や工業用水をも視野に入れて対応してこられた皆様方のご尽力の賜物であり、改めて心から感謝申し上げます次第です。

どうか皆様方におかれましては、先人のご労苦と水源地域の類まれなるご貢献により導水された香川用水の恵みにより本県農業の発展や県民全ての安定した生活が将来に渡って保証されることを目指し、今後ともご尽力、ご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

それでは、香川用水土地改良区の今後益々のご発展とご参会の皆様方のご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げますとご挨拶いたします。本日は誠におめでとうございます。

●●●●●●●● 柳川水資源機構吉野川本部長祝辞 ●●●●●●●●



本日は、第12回臨時総代会開催大変おめでとうございます。

今年度の水源早明浦ダムの貯水状況は、6月一杯までは平年の30%増しの降雨があり、早明浦ダムは満水でしたが、ダムからの補給量が増える7月、8月は平年の30%程度の降雨のため、ダムの3割くらいまで水位が落ちてきました。幸いにも9月の初旬から21日までの間で、約9千万 m^3 の流入があり、水位にすると21mほど上昇回復し、今はほぼ満水状態です。今後は皆様ご承知のように、連続的に発生する台風に対する治水や防災に関して、我々は緊張感を持って対応しているところです。

最近の全国の降雨状況や渇水状況を見ると、北海道、東北地方に台風の上陸、豪雨があり、また関東地方では4月から非常に長い期間、渇水節水状態が続きました。一方、災害では九州熊本の違いもかけないところで大地震が起き、我々も普段経験したことのない状況に身を置いているのではないかと感じています。

香川県の広報誌「THE かがわ」の中で「香川用水誕生秘話」が連載されておりますが、先人が苦勞に苦勞されて完成した早明浦ダム、池田ダム、香川用水ができて、41年と5ヶ月になり、施設としてはそろそろ不惑の年に入ってきたところです。香川用水については、昭和49年6月1日の暫定通水から40数年経ち、皆さんと長く一緒に管理してきたなと感じているところです。

一方、平成26年度から農林水産省で二期事業として、老朽化対策と耐震対策が開始されるなど、全体的には香川用水の農業を支えるインフラの機能維持が、適時適切に行われていることは、非常に素晴らしいことと考えています。これにより、香川用水土地改良区の経営と水供給の安定性が一層高まるに違いないと思います。

一方、水資源機構施設も42才の不惑の年になった施設のため、大規模地震に対する耐震対策を関係者の方々と検討を重ねており、早明浦ダムや香川用水幹線水路の安全性に対して皆様に不安を与えることなく管理できるよう検討を進めて参りたいと思っています。

また、普段より香川用水管理所職員一丸となって配水等、きめ細かい管理に努め、池田ダムの方も取水の水面管理を24時間365日の体制できちんと管理を行っていますので、これからも皆さんにご心配をおかけすることのないよう、適切に水供給・配水管理をしていきたいと思っております。

最後に、香川用水土地改良区の益々のご発展を祈念しまして、ご挨拶とさせていただきます。本日は誠に

おこことわり>紙面の都合により要約させていただきました。

新役員決まる

任期満了に伴う役員選挙が、平成28年9月29日開催の第12回臨時総代会において執行され、役員全員の無投票当選が決定しました。当選された新役員は次のとおりです。(敬称略)

理事(40人)

(任期：平成28年10月24日～平成32年10月23日)

被選挙区域名	定数	氏名	所 属			
			総	財	配	施
全 域	4人	綾田 福雄	○			
		大西 秀人			○	
		大山 茂樹				副理事長
		白川 晴司			○	
高 松 市	7人	泉川 静雄		○		
		植田 武典				○
		伏見 正範				○
		三笠 輝彦				副理事長
		宮本 欣貞		○		
		山田 文雄	○			
		山田 勉則		○		
丸 亀 市	3人	香川 芳文	○			
		田村 元良				○
		廣田 穰		○		
坂 出 市	2人	杉崎 正則				○
		東山 光徳	○			
善 通 寺 市	2人	立石 泰夫				○
		森江 正男		○		
観 音 寺 市	4人	安藤 清高		○		
		井上 浩司				○
		薦田 通夫		○		
		森川 光典	○			
さぬき市	2人	谷本 晃	○			
		松原 壯典				○
東かがわ市	2人	遠藤 正俊				○
		田中 孝博		○		

被選挙区域名	定数	氏名	所 属			
			総	財	配	施
三 豊 市	5人	北池 義徳				○
		組橋 啓輔				理事長
		近藤 賢	○		○	
		齋藤 勝範	○			
		宮武 正行				○
三 木 町	2人	藤本 茂				○
		古市 弘				○
宇多津町	1人	池田 弘昌		○		
綾 川 町	2人	祐安 正	○	○		
		水本 勝規	○			○
琴 平 町	1人	國重 進				○
多度津町	1人	佐々木 勇				○
まんのう町	2人	五所野尾 恭一				○
		松良 昌明				○
合 計			10	10	10	10

監 事(3人)

被選挙区域名	定数	氏名	摘 要
全 域	1人	綾 宏	総括監事
第1～第14区	2人	吉原 正和	
		三 好 昭	

註) 総：総務委員会 財：財務委員会
配：配水管理委員会 施：施設管理委員会
○：委員長、●：副委員長、○：委員
財務・配水・施設の各委員長は総務委員を兼務

理事長に組橋啓輔氏(再任)、副理事長に三笠輝彦氏(再任)、
大山茂樹氏(再任)、総括監事に綾 宏氏(新任)を選任



組橋理事長



三笠副理事長



大山副理事長



綾総括監事

理事改選後初めてとなる第129回理事会を10月31日、市内古新町のリーガホテルゼスト高松で開催し、理事長に組橋啓輔氏(三豊市)、副理事長に三笠輝彦氏(高松市)、大山茂樹氏(さぬき市)を満場一致で選任しました。

また、11月14日に第113回監事会を開催し、総括監事に綾宏氏(坂出市)、同職務代理者に吉原正和氏(さぬき市)を選任し、第13期目の執行体制が整いました。

新総代決まる

任期満了に伴う総代選挙は、平成28年9月12日香川県選挙管理委員会の管理のもと執行され、すべての選挙区で無投票での当選となりました。当選された140人の新総代は次のとおりです。(敬称略)

(任期：平成28年9月16日～平成32年9月15日)

選挙区域名	定数	氏名	選挙区域名	定数	氏名	選挙区域名	定数	氏名
高松市	33人	松本芳博	坂出市	8人	高木義和	三豊市	22人	秋山八美
		松本健和			中猪木康			秋安山幸
		綾野達			猪上寿一			石藤裕
		平賀淳			乃下晃			上井寅
		浦川正			木原博			宮田浩
		矢代一			榎田成			近崎文
		林野志			高田壽			露藤原
		鎌坂孝			田中義			市村佳
		伊比幸	安藤昇	塩田光				
		小比賀勝	大藤論	横田清				
		藤澤正	松浦隆	川口弘				
		上砂辰	宮武正	白川秀				
		上原久	宮川地	関森英				
		新佃雅	山忠敏	矢三文				
		富河本	秋山義一	木三富				
		藤末田	久保田友	近中宅				
淀谷利	合藤啓	西藤西						
稲井和	藤村智	川西時						
川東敬	白西長	石小多						
溝原美	谷藤石	立富日						
藤松貞	大岡武	藤井文						
赤楠幹	佐伯明	谷川英						
二好正	白川正	坂本忠						
三井泰	熊谷正	松本文						
亀國雄	合田守	大長方						
丸亀市	15人	高田弘	さぬき市	9人	吉原吉	綾川町	6人	坂松本
		丹井一			吉原文			松本義
		直井繁			井原穂			大尾芳
		渡内久			野崎正			長野邦
		内杉眞			木虎	野中伸		
		杉田重			野崎公	本井昭		
		富田重			木澄	氏家昭		
		行成志			水義	田岡兼		
		津村一			寒義	井津德		
		寺本清	山夫	川目俊				
		安川夫	大松正	香中長				
		山大薰	細和	内海重				
		大三一	鎌良	黒木重				
		吉本則	三照	寺嶋邦				
		東かがわ市	6人	大松正	まんとう町	5人	大松正	大松正
細鎌三	矢野周			矢野周				
字村川	田好野			田好野				
字村川	田好野			田好野				
字村川	田好野			田好野				
字村川	田好野			田好野				
字村川	田好野			田好野				
字村川	田好野			田好野				
字村川	田好野			田好野				
字村川	田好野			田好野				

今夏の水事情について

早明浦ダム上流域では、年明けから5月までは平年並み、6月には平年値の約1.6倍の降雨に恵まれ、ダムの貯水は計画確保量を保持した状態がかんがい期を迎えることができました。

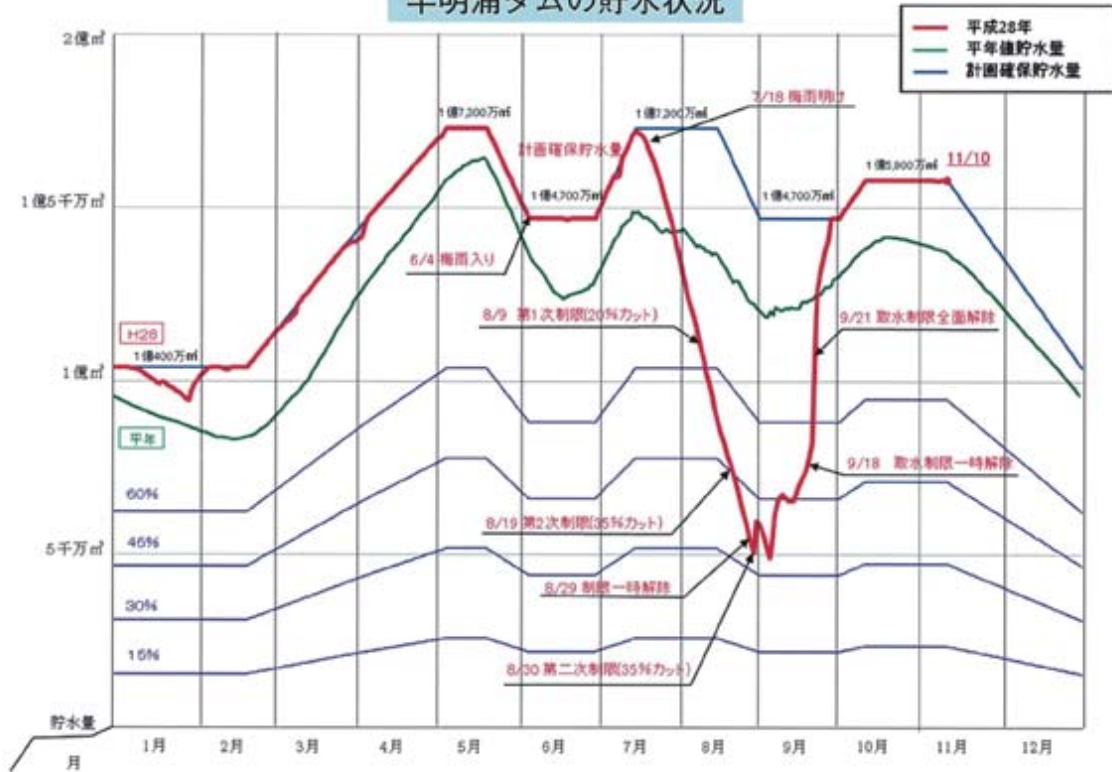
しかし、7月中旬頃からは極端な少雨となり、7月14日まで100%を維持していた早明浦ダムの貯水率は低下の一途をたどり、8月9日に第1次取水制限（制限率20%）が実施され、8月19日には第2次（制限率35%）へと制限が強化されました。

当土地改良区においては、関係水利団体に対して節水の協力依頼や各団体における渇水対応の聞き取り調査を行うなど連絡を密にするとともに、8月19日には配水管理委員会を開催し、取水制限強化に伴う配水方針について協議・了承を得た後、作付や自己水源の状況に応じた効率的な配水に努めました。

その後、9月中旬の秋雨前線による降雨に引き続き、台風16号の接近に伴うまとまった降雨により、早明浦ダムの貯水率が80%に回復したことから44日間続いた取水制限は9月21日午後1時に全面解除されました。

今夏の渇水では、多くの水利関係者の方々のきめ細やかな節水対応と、県内ため池の貯水率が平年を上回って推移した幸運にも恵まれ、作物への大きな打撃を被ることなく豊稔の秋を迎えることができました。関係団体の皆様方のご理解とご協力に、改めてお礼申し上げます。

早明浦ダムの貯水状況



【第36回早明浦湖水祭に参加】

8月6日、嶺北4ヶ町村の主催で、四国四県の関係団体が一堂に会し、第36回早明浦湖水祭が開催されました。早明浦湖水祭は、吉野川総合開発計画による早明浦ダムの建設に伴い犠牲となられた方々に感謝と敬弔の意をささげるとともに、文化の交流を深める事を目的に毎年8月上旬に執り行われています。

香川県からは、浜田県知事をはじめ組橋理事長や各市町長など多くの方々が出席し、高知・徳島両県へ感謝の意を表しました。



組橋理事長玉串奉典

香川用水二期事業の工事実施状況について

着工から3年目となる今年度は、当初予算11.5億円のところで、今年度完了となる国営土器川沿岸地区からの2.5億円の追加割当予算を加えた14億円の予算で、10月11日～翌年3月31日の非かんがい期に東西分水工の改修、用水路改修1.4キロメートル、水管理制御施設の更新（2か年）、東部幹線揚水機場整備等を行う予定です。

さらに、今秋の大型補正予算23.5億円を得て、老朽化した幹線水路の補修、更新や耐震化の必要な施設の整備が本格的に実施されることとなっています。

工事の実施に際し、関係水利団体及び、隣接する周辺地域住民の皆様方には何かとご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどよろしく申し上げます。



平成28年度工事概要

(H28.10現在)

香川用水記念会館建築工事の起工式が執り行われました

高松市番町の旧県立中央病院東側駐車場跡地に移転整備される香川用水記念会館の建築工事起工式が、平成28年6月17日に執り行われました。

坂井中国四国農政局長、浜田香川県知事、黒島県議会議長、大山香川県土地改良事業団体連合会長、組橋理事長など多数の関係者が参列し、鍬入れ等の神事が執り行われ、工事の安全を祈願しました。

現在、平成29年夏頃の開館に向け、順調に工事が進められています。



鍬入れの儀



工事状況（H28.11.10時点）
1階・2階床部分の鉄筋工事

香川用水クリーンアップ大作戦'16

～小学校への出前授業&児童との合同による香川用水施設見学・清掃活動～

香川用土地改良区では、平成15年度から小学4年生を対象に、当職員が講師となって香川の水事情や香川用水の重要性などを伝える出前授業を、これまでに約8,900名余の児童に行っており、今年度は県内20校で実施しました。

普段は入ることができない幹線水路内に入り、施設の説明や清掃活動を通じて香川用水の大切さを実感し、学んでいただいています。

出前授業のみ		
実施日	小学校名	児童数
6月14日	高松市立川岡小学校	49
6月15日	高松市立三溪小学校	67
6月20日	さぬき市立長尾小学校	74
6月22日	高松市立十河小学校	32
6月27日	三豊市立二ノ宮小学校	11
6月28日	三豊市立山本小学校	69
6月30日	東かがわ市立福栄小学校	5
7月4日	三豊市立比地大小学校	17
7月7日	さぬき市立造田小学校	30
7月13日	高松市立川島小学校	74
9月8日	観音寺市立豊田小学校	22
9月28日	丸亀市立富熊小学校	40
9月29日	さぬき市立さぬき南小学校	42

計 13校 532名

出前授業&クリーンアップ		
実施日	小学校名	児童数
10月13日	観音寺市立粟井小学校	15
10月18日	高松市立大野小学校	76
10月20日	高松市立植田小学校	15
	高松市立東植田小学校	6
10月26日	高松市立浅野小学校	79
10月28日	三木町立氷上小学校	81
11月1日	三木町立田中小学校	18

計 7校 290名

合計 20校 822名

※太字は、(独)水資源機構との合同授業



測量機器を用いた雨量の説明



水資源機構との合同出前授業



幹線水路内の清掃



東部幹線蓮池分水工の説明

第20回総会及び研修会を香川県で開催

全国大規模農業水利事業協議会第20回総会及び研修会が、去る5月26日に丸亀市のオークラホテル丸亀において、全国水土里ネット中央土地改良管理指導センター相内所長、香川県農政水産部松尾部長ほか多数の来賓のご臨席のもと、全国47会員の関係者約90名が出席して盛会裏に開催されました。

総会は、金澤会長（大和平野土地改良区理事長）の招集挨拶に続き、組橋理事長の歓迎挨拶、来賓祝辞の後、議事に入り平成28年度事業計画および収支予算など、全議案が原案どおり可決承認されました。

総会後の意見交換会では、農林水産省農村振興局整備部水資源課の遠藤調査官から「新年度予算及び新規制度等の説明」に引き続き、一般財団法人日本水土総合研究所調査研究部の石井部長から「土地改良区による国際協力促進をめざして」の講演が行われました。

その後、特別講演として、都道府県土地改良事業団体連合会会長会議の進藤顧問（現参議院議員）から「今後の農業農村振興について」の講演が行われました。

翌27日の現地研修会は、「香川用水記念公園」「満濃池」を視察するなど、大変有意義な研修となりました。



金澤会長招集挨拶



組橋理事長歓迎挨拶

進藤顧問特別講演



香川用水記念公園視察（水の資料館）



満濃池の視察

★ 組合員の皆様へのお願い ★

平成28年度「維持管理費賦課金」

今年度の維持管理費賦課金の納期限は

★平成28年12月15日(木)★

賦課金の期限内納入にご協力をお願いします。



平成28年度維持管理費賦課金単価は、**10a当り800円**

この賦課金は平成28年度配水地域を対象として、地積割により賦課することになっております。

***** 土地改良区への届出について *****

組合員資格の異動

- ★組合員が死亡し、農地を相続した場合
- ★農地の売買、贈与、交換等により所有権移転があった場合
- ★農地の賃貸借又は解約した場合
- ★住所を変更した場合



※組合員資格に変更があった場合には、土地改良法第43条第1項の規定により、組合員に土地改良区への資格得喪の届出が義務づけられています。

農地を転用する場合

- ★農地を農地以外の宅地や店舗等へ転用する場合
- ★公共事業用地（道路、河川等）へ転用する場合



農地転用には、決済金 1 m²当り 26円が必要になります。

※決済金は、農地を転用することにより、土地改良区全体の面積が減少し、維持管理に必要な各組合員の賦課金が過重負担にならないよう必要となるものです。なお、公共事業用地として買収され転用される場合にも決済金が必要となります。

上記のような変更が生じた場合には、すみやかに届出をして下さい。届出をしなければ、従来のまま賦課金が賦課されることになります。 **必ず届出をお願いします。**

●お問合せ先

香川用水土地改良区(☎087-822-0155)又は、関係市町担当課、関係土地改良区

＝香川用土地改良区の主な動き＝

平成28年

5月26～27日 全国大規模農業水利事業協議会地方総会及び現地研修会(香川県)

6月7日 第50回吉野川総合開発香川用水事業推進協議会総会
11日 第32回香川用水水口祭(香川用水記念公園水口の広場)
17日 (新)香川用水記念会館起工式
22日 水資源機構かんがい排水事業推進協議会幹事会
24～25日 早明浦水源の森上下流交流会(高知県)

7月27日 水資源機構かんがい排水事業推進協議会総会(東京都)

8月4日 常任委員長会
6日 第36回早明浦湖水祭(高知県)
7日 水辺の納涼祭(香川用水記念公園)
10日 第112回監事会
19日 第68回総務委員会

9月1日 第128回理事会
12日 総代選挙期日
14日 全国大規模農業水利事業協議会正副会長会(東京都)
29日 第12回臨時総代会
〃 役員選挙期日

10月20～21日 水資源機構かんがい排水事業推進協議会
職員研修会(茨城県)

31日 第129回理事会
11月9日 秋田市旭川筋土地改良区(秋田県)視察研修
10日 両総土地改良区(千葉県)視察研修(香川用水記念公園)
14日 第113回監事会
18日 常任委員長会
22日 第35回財務委員会

----- 以下 予 定 -----

30日 香川用水周知会(中讃)
12月2日 香川用水周知会(西讃)
6日 香川用水周知会(東讃)



水辺の納涼祭



秋田市旭川筋土地改良区視察研修



水土里ネット
香川用水

事務局だより

- 今年度は任期満了による総代選挙並びに役員選挙が執行され、いずれも無投票で全員の当選が決まりました。この間、県、市町の選挙管理委員会及び関係市町の担当者並びに関係土地改良区、水利組合の皆様には大変お世話になりました。厚くお礼を申し上げますとともに、今後の土地改良区運営につきましてもご支援いただけますようお願い申し上げます。

☆ ホームページ移転のお知らせ ☆

ホームページアドレスが10月より下記のとおり変更になりました。

従来のアドレスからもリンクでアクセスできますので、これまでと同様にご利用いただけます。

新アドレス <http://kagawayousui.d.dooo.jp/>

旧アドレス <http://homepage3.nifty.com/kagawayousui/>

